

2020 年度 インターネット配信研修[オンデマンド] プログラム

研修分類	分類 2 ラダーと連動した継続教育
研修番号	115
研修名	【CLoCMiP レベルⅢ 認証申請のための必須研修】周産期における医療安全と助産記録
研修目的	医療安全とケアの質改善に活用する記録と助産記録について学ぶ。
主な対象	・「助産実践能力習熟段階(臨床ラダー)」(CLoCMiP)レベルⅡ ・助産師(アドバンス助産師含む)、産科領域で勤務する看護師、看護管理者
研修時間	98 分 *日本看護協会からのメッセージは含みません。

章	単元/主な内容	講師(所属等) ※敬称略	視聴時間
-	オリエンテーション	(事務局)	-
-	日本看護協会からのメッセージ	井本 寛子 (公益社団法人日本看護協会 常任理事)	1 分
-	講義前確認テスト	井本 寛子 4 問 (前掲) 安達 久美子 4 問 (後掲) 土屋 奈津美 2 問 (後掲)	-
1	周産期における医療安全 1. 医療安全の基礎知識 2. 周産期医療における医療安全	井本 寛子 (前掲)	22 分
2	助産記録と質改善 1. 助産記録と法的責任 2. 助産記録の目的・意義・必要性 3. 質改善に活用する助産記録のあり方	安達 久美子 (首都大学東京大学院人間健康 科学研究科 教授)	44 分
3	周産期における医療事故 1. 産科医療補償制度と医療事故 2. 原因分析と再発防止に向けた提言	土屋 奈津美 (公益財団法人日本医療機能評 価機構 産科医療補償制度運営 部 再発防止課 課長)	32 分
-	確認テスト	井本 寛子 4 問 (前掲) 安達 久美子 4 問 (前掲) 土屋 奈津美 2 問 (前掲)	-

※講師のご所属、ご経歴、講義内容は収録・編集時点の内容となっております事を予めご承知置きください